

イースト・テネシー・ヴァージニア・アンド・ジョージア鉄道は1855年にテネシー州ノックスビルおよびジョージア州ダルトン間の営業を開始したイースト・テネシー・アンド・ジョージア鉄道と、1856年にノックスビルおよびヴァージニア州プリストル間の営業を開始したイースト・テネシー・アンド・ヴァージニア鉄道が合併されて設立された会社である。サザン鉄道はしたがって、設立当時その線路はすでに南部の7州に通じていた。その後線路の複線化、閉そく信号装置および列車自動制御装置の設置、機関車および車両の修理工場、操車場・旅客駅の新建設等施設および車両の改良・整備に力が注がれた。サザン鉄道は単独でワシントン＝ニューオーリンズ間およびシンシナチからフロリダ州への直通線路を所有している唯一の鉄道である。またカロライナ州に有利な煙草事業を所有している。

本鉄道は1895年に買収したアラバマ・グレート・サザン鉄道およびジョージア・サザン・アンド・フロリダ鉄道、1899年に買収したシンシナチ・ニューオーリンズ・アンド・テキサス・パシフィック鉄道、および1917年に買収したニューオーリンズ・アンド・ノースイースタン鉄道およびその他とともにサザン鉄道系を構成し、営業キロの総合計は約12,180 kmに達し、その線路網は、オハイオ河およびポトマック河の南側、ミシシッピ河の東側の地域内のウェスト・ヴァージニア州を除くすべての諸州に延びている。

1951 暦年度の営業成績は、

営業収入	262,289,208 ドル
営業費	191,964,025 "
営業係数	73.19 %
貨物輸送トン数	64,973,796 t
1 トン平均輸送キロ	345.60 km
旅客輸送人員	3,143,063 人
1 人平均乗車キロ	377.90 km

貨物輸送トン数のうち、45.0%は鉱産物、33.0%は工業製品および雑品目、12.4%は林産物である。1951年12月末現在の線路キロ数、車両および船舶数は、

線 路	
総営業キロ	10,153 km
自社所有路線営業キロ	6,757 "
総軌道延長	16,583 "
自社所有軌道延長	10,483 "
車 両	
蒸気機関車	672 両
ディーゼル電気機関車	532 "
貨 車	39,164 "
客 車	734 "
事業用車両	2,247 "
船 舶	13 隻

主要旅客列車としては、ニューヨーク＝ニューオーリンズ間に [レクセント]、ニューヨーク＝アトランタ間に [ビーチ・クイーン]、ニューヨーク＝バーミンガム間に [バーミンガム・スペシャル]、ニューヨーク＝メンフィス間に [テネシアン] が運転されている。

代表的な貨物列車としてはワシントン＝ニューオーリンズ間の [サザン・フラッシュ] のほか、[イースタン・ロケット]、[コットンケード]、[ファブリケード]、[スピニング・ホイール]、[クリッパー] 等が運転され、ジョージア州およびアラバマ州東部の洋桃、フロリダの果物、アラバマ、ミシシッピ、ジョージアおよびノース・カロライナ、サウス・カロライナ州の

綿、ノースおよびサウス両カロライナ州のたばこ等の農産物の急送を要する貨物が一時に殺到する季節には、これらの貨物列車が総動員されて壮観を呈する。

参考文献 Henry Sampson 編 World Railways 1954～55。Frank P. Donovan Jr. 編 Railroads of America (1949年)。Interstate Commerce Commission 編 Statistics of Railways in the United States of America, 1951。Tohill Press Ltd. 発行 Directory of Railway Officials and Year Book 1953～54。(光延有三)

サザン・パシフィック鉄道 (米) Southern Pacific Company

1 級鉄道、営業キロ 13,099 km。本社所在地 San Francisco California, U.S.A. この鉄道の前身セントラル・パシフィック鉄道会社は1861年カリフォルニア州サクラメントにおいて設立された。現在のサザン・パシフィック鉄道会社が設立されたのは1884年である。

1863年セントラル・パシフィック鉄道は、サクラメントから東へ向ってシェラネバダ山脈をこえる線路の建設工業を開始したが、1869・5・10 ユタ州のプロモントリーにおいて、ミズリー河溪谷から西へ向って建設を進めてきたユニオン・パシフィック鉄道に接続し、アメリカ最初のいわゆる大陸横断鉄道が完成された。その後セントラル・パシフィック鉄道はユニオン・パシフィック鉄道によって建設されたオグデン以西の線路の大部分を買収し、残余を賃借とした。この路線はオーヴァーランド・ルート (Overland Route) と呼ばれている。このほか1887年に完成されたシャスタ・ルート (Shasta Route)、1901年に開通したコースト・ライン、ロスアンゼルスからエルバソ、カンサス・シティ経由シカゴに通ずるゴールデン・ステート・ルート (Golden State Route)、エルバソからヒューストン經由ニューオーリンズに達するサンセット・ルート (Sunset Route) などがある。

サザン・パシフィック鉄道会社はノースウェスタン・パシフィック鉄道、セントルイス・サウスウェスタン鉄道、テキサス・アンド・ニューオーリンズ鉄道等の諸会社とともにサザン・パシフィック鉄道系を構成している。テキサス・アンド・ニューオーリンズ鉄道会社は独立経営されているが、サザン・パシフィック鉄道会社はその全株式を所有している。

1951 暦年度の営業成績は、

営業収入	509,021,581 ドル
営業費	395,039,783 "
営業係数	77.61 %
貨物輸送トン数	65,435,473 t
1 トン平均輸送キロ	746.99 km
旅客輸送人員	11,674,083 人
1 人平均乗車キロ	275.04 km

貨物輸送トン数のうち、33.9%を工業製品および雑品目、26.8%を鉱産物、21.8%を林産物、15.5%を農産物が占めている。この鉄道の通じている南西部および西部は農業地帯として発達した地方で、アメリカで鉄道輸送されるマスキメロン、レモン、ぶどうおよびぶどう酒の50%以上はこの鉄道によって輸送されている。

1951・12 末現在の線路キロ数、車両および船舶数は、

線 路	
総営業キロ	13,099 km
自社所有路線営業キロ	2,095 "
総軌道延長	21,442 "
自社所有軌道延長	3,160 "